



2018年3月20日 No.12  
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

# 建交労

2018年春闘・月間推進ニュース

## 2018春闘・京都府知事選勝利へ意思統一 京都府本部「春闘・府知事選決起集会」

3月11日（日）10時から「春闘勝利・京都府知事選挙決起集会」をラポール京都で行いました。府本部中村委員長をはじめ29名が参加しました。

2018春闘は、昨年の年末一時金の結果が増額傾向であり賃上げも望める情勢であることを意思統一し粘り強く交渉を重ねることを確認しました。さて、京都府知事選挙を闘う要求は1月29日の府本部委員会で確立し、2月26日の執行委員会では「立候補予定者の福山和人氏」の推薦を決議しました。この集会では「つなぐ京都」から梶川氏（京都総評議長）を招いて、京都府知事選挙の候補者と情勢を学びました。今回の「立候補予定者の福山和人氏」は「つなぐ京都」を選挙公約としています。



決起集会であいさつする中村委員長（3月11日）

1. 「夢をつなぐ」、ストップ貧困京都宣言、誰もが当たり前暮らせる。
2. 「なりわいをつなぐ」、暮らしと地域を守る持続可能な循環型経済。
3. 「未来をつなぐ」、原発再稼働を許さず、持続可能な再生可能エネルギーで京都の未来を切りひらく。
4. 「ひとをつなぐ」、自治と自立を土台に市町村、住民とのつながりを強め活力ある京都を作る。

具体的には雇用を促進し、暮らしと地域を守る持続可能な循環型経済では公契約条例の賃金条項や地域優先発注等の制定であり、私たちに要求と一致しています。

集会の後、西大路四条交差点で宣伝行動を展開しました。春闘と知事選挙を結合した闘いを街頭で訴えると同時に、ティッシュビラ1,500個配布を組合員と奮闘しました。2018春闘を元気よく闘う決意を改めた集会になりました。

「京都府本部書記長 早田武彦」

### \* 支援カンパ送金先

近畿労働金庫 京都支店 普通口座 1016085（店番561）  
口座名 建交労京都府本部

## J R貨物は大幅賃上げで労働者の生活を守れ！

### J R貨物仙台総合鉄道部検修庫前でスト決起集会

建交労鉄道宮城地方本部は、3月15日0時からストライキに突入しました。J R貨物は、我々が求めている春闘要求に対し、「ベアは実施できない」と不当な考えを示し、14日の回答指定日までに回答がなかったことから鉄道宮城地本組合員(乗務員)3名がストライキに入り、有額回答を求めてたたかいました。

全国統一行動の本日、建交労鉄道宮城地本は、全国の仲間とともに早朝からJ M I T U通信労組のストライキ決起集会に参加し、大江委員長が連帯の挨拶を行

いました。12時15分からは、J R貨物仙台総合鉄道部検修庫前の道路でストライキ決起集会を開催し、大江委員長が「J R貨物では、18年連続するベアゼロや一時金の減額により多くの若年労働者が会社を辞めており、新規採用を募っても募集人員に充たず、要員不足が加速している。我々労働者の生活改善のためのも36000円の賃上げは不可欠である。本日は要求獲得のため3名の組合員がストライキを決起してたたかっている。」と訴えました。

決起集会には、宮城県労連、交運共闘をはじめ、宮城一般、医労連、宮城国公、宮教組、ソニー労組など多くの支援団体の参加があり、激励の挨拶をいただきました。ストライキでたたかっている組合員を代表して、松谷雅弘さんが決意表明を行い、「J R貨物で働く労働者とその家族は低賃金で苦しんでいる。大幅賃上げと諸要求獲得のため最後までたたかいぬきます」と強く決意を表明しました。

最後に、阿部副委員長のシュプレヒコールと団結ガンバローで占め決起集会を終了しました。

ストライキ決起集会終了後、学習会を開催し「J R貨物におけるたたかう方向性について」大江委員長から講義を受け、「J R貨物は鉄道事業の収支が悪いことを理由に労働者の賃金を抑制してきた。しかし鉄道事業は景気や自然災害の影響を大きく受けることから安定した収入を上げることが出来ない。関連事業を含めれば88億円の経常利益を上げている。トータル的な利益の中から労働者に還元すべきである。声を上げて要求を勝ちとることが必要である」とたたかう方向性を示しました。各地本の参加者がストライキの感想を述べた後に、最後本日の統一行動の集約を行い、「まだまだストライキ行動は続く」最後までたたかいぬくことを宣言し終了しました。



仙台ストライキ集会に参加した仲間達 (3月15日)